

2. 事業の枠組み

2.1. 事業の目的

本事業は、社会福祉法人の経営安定化を図るため、経営上の大きな鍵となるマネジメントをテーマに、現状の課題把握を行うとともに、標準化されたマネジメント力育成プログラムの構築を行う。本事業の意義は、従来のキャリア育成のプログラムがテクニカルスキルの向上を主としていたのに対し、今後の社会福祉法人の経営力の安定化という視点から、本格的なマネジメントスキルの取得を目的としている。

2.2. 調査研究における基本的な考え方（事業の実施内容）

上記事業目的を達成するため、本事業においては、以下の内容を実施する。

(1) 委員会の開催・作業部会の開催

① 委員会の開催

社会福祉法人の経営力向上に向け、現状の課題を把握するとともに、経営の大きな鍵となるマネジメント手法を向上していくための仕組みづくりに関する方向性を検討する。

② 作業部会の開催

委員会方針に基づく作業部会（ワーキングチーム）を立ち上げ、委員会の指導・助言に基づき、事業内容に関する実施計画の策定と事業支援を行う。

(2) 現状調査

- 社会福祉法人の施設運営状況（マネジメント）に関する実態調査を行う。
- 社会福祉法人の施設運営（マネジメント）に関する課題整理を行う。

(3) プログラム策定・検証

- 標準的な経営手法（マネジメント力）を身につけるためのプログラムの構築を行う。
- プログラムの検証（モデル研修事業）を行う。

(4) 報告

現状調査、プログラム策定・検証結果を基に、事業全体のまとめと、今後に向けた提言の検討を行い、事業報告書としてまとめ、公表する。

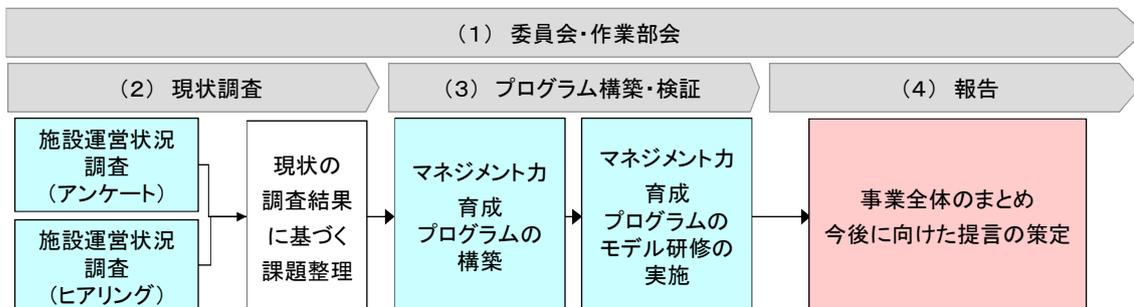


図 2 事業の実施内容

2.3. 事業スケジュール

本調査事業の全体スケジュールは次の通りであり、9月から3月末までの間で実施した。

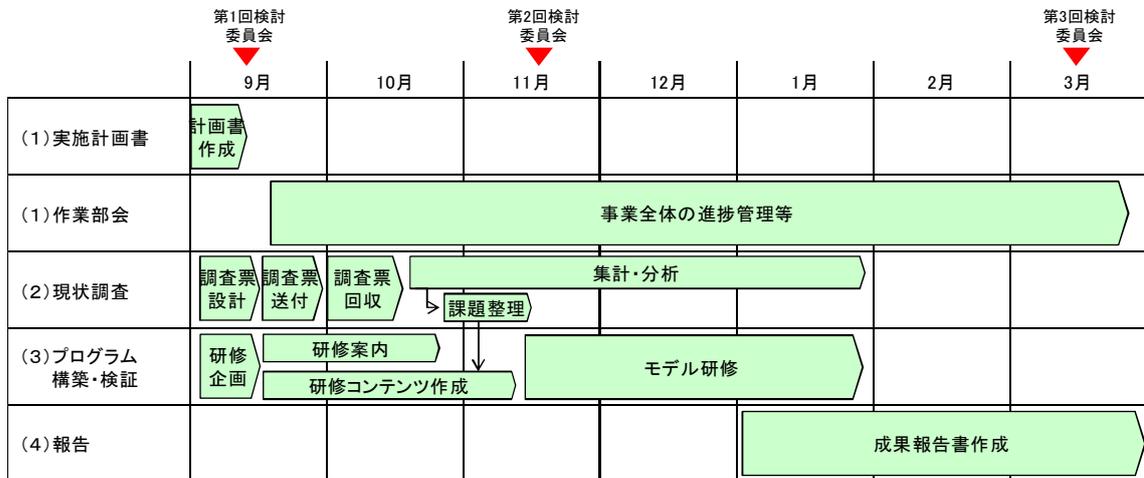


図 3 事業スケジュール

3. 委員会・作業部会の開催

3.1. 委員会について

社会福祉法人の経営力向上に向け、鍵となるマネジメント力育成のあり方を検討するため、学識経験者および実務経験者を委員に選任した(表 1)。

表 1 委員会メンバー

(五十音順)

所属	氏名(敬省略)
大阪医療福祉専門学校 事務局長	猪野 卓也
真寿会 常務理事 真寿園総合施設長	荻野 光彦
東北文化学園大学 准教授	佐藤 紀子
東京福祉専門学校	白井 孝子
群馬医療福祉大学 教授	白井 幸久
公益財団法人 健康・体力づくり事業財団理事	高崎 尚樹